

農福連携推進セミナー2023 in とやま

～ ひろげよう ノウフク ～

「農福連携」は、障害者等の就労の場の創出だけでなく、農業者の減少などの問題を抱える農業側にとっても、人手の確保や地域農業の維持・活性化などの効果があり、「農業」と「福祉」の双方の課題解決につながる取組みです。

本セミナーでは、農福連携の意義や農業現場における障害者受入に係る具体的な事例等を紹介し、農福連携に対する理解の促進と取組みが拡大することを目的としています。

- 日時：令和5年11月10日（金） 14時00分～16時00分（13：30受付開始）
- 会場：富山県民会館 701会議室
 - ・住所：富山県富山市新総曲輪4-18（裏面地図参照）
 - ・TEL：076-432-3111
- 対象：農業者、福祉関係者、関係団体職員、自治体職員、その他農福連携に関心のある方はどなたでもご参加いただけます。
- 参加方法：裏面参照（参加費：無料）

定員80名

・事前申込制

・先着順

プログラム

- 情報提供 『農福連携の全国的な動向』
農林水産省
- 基調講演 『農福連携で園芸・果樹産地を担う』
一つの農福連携実践の形
～農業に特化する就労継続支援事業所の取組み～



特定非営利活動法人ピアファーム 理事長 林 博文 氏

NPO法人ピアファームは、梨、ぶどう等の栽培・加工や直売所を運営する福井県あわら市の就労継続支援B型事業所です。

地域の耕作放棄地や梨園廃業の課題解決と障害者就労の場づくりを目的として2008年より創業、6次産業化や観光農園にも取り組み、地域活性化にも貢献しています。

2021年には、農福連携に取り組む優れた団体等を表彰するノウフク・アワード2020で優秀賞を受賞されました。

○ 農福連携取組み事例の紹介

- ・ 農業者の取組み：有限会社林農産（黒部市）
＜林農産における農福連携の取組み（仮）＞
- ・ 福祉事業所の取組み：特定非営利活動法人愛和報恩会（富山市）
＜農福連携の可能性（仮）＞

■主催：富山県/富山市

■共催：農林水産省（北陸農政局）

■ 申込先：富山県農業経営課 団体指導検査班
 FAX番号： 076-444-4408
 E-mail： anogyokeiei@pref.toyama.lg.jp

**<申込期限>
 10月30日(月)**

・お申込みは、電子フォーム、メール、FAXよりお申し込みください。

【電子フォームの場合(専用申込フォーム)】

右の電子フォームを読み取り、必要事項を入力の上、送信してください。

【メール・FAXの場合】

以下の申込書に必要事項を記入の上、上記の申込先まで送付してください。



農福連携推進セミナー参加申込書(メール・FAX用)

日時：令和5年11月10日(金) 14:00~16:00
 場所：富山県民会館 701会議室

参加者氏名	お住まいの市町村名 又は所属団体名等	ご連絡先	
		電話番号	Email(必須)

参加者の種別	<input type="checkbox"/> 農業者	<input type="checkbox"/> 福祉事業所
	<input type="checkbox"/> その他	()

※ 本申込書に記載していただいた情報は、本セミナーの運営以外には使用しません。

(留意事項)

- 応募者多数の場合は、先着順とさせていただきます。(予定定員を超えた場合のみ、事務局から連絡致します。)
- 当日は、体温測定し、発熱等の体調不良の方の参加はご遠慮願います。
- セミナー会場では、マスクの着用については各自のご判断にお任せいたします。
- 手指消毒等の感染対策にご協力をお願いします。
- 今後の新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、開催形式が変更又は中止となる場合があります。その場合は、申込書に記載していただいたE-mailアドレス宛てにご連絡いたします。

<会場案内図>

